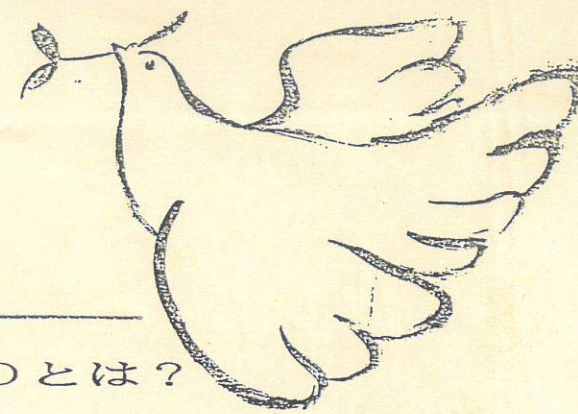




'92 しながわ
第9回

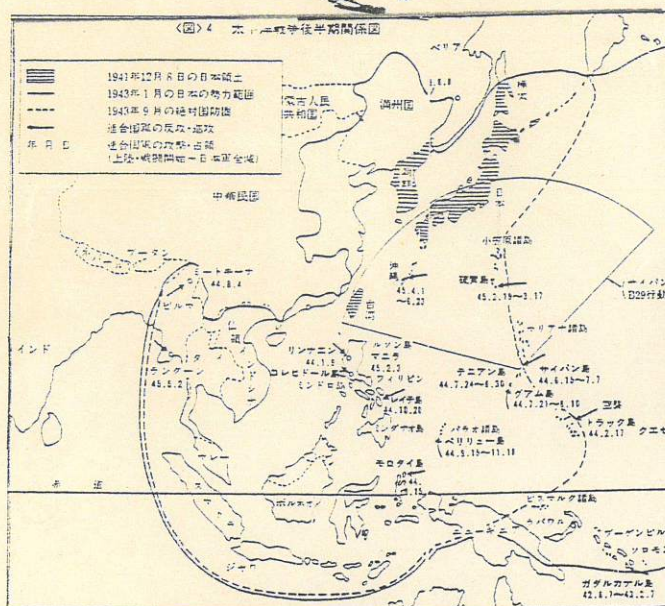
平和のための戦争資料展



8月6日、7日、8日、10日
(木) (金) (土) (月)

くり返すまい 戦争への道

アジアへの侵略 過去と現在



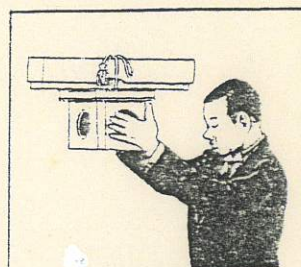
戦時下の教育

現人神といわれた天皇、それを演出したのは、御真影（天皇皇后の写真）と教育勅語でした。戦争が激しくなり、敗戦色が濃くなってもいずれは勝利の神風がふくと教えた学校現場。黒塗りの教科書を含め、戦時下の教育の背景をさぐります。

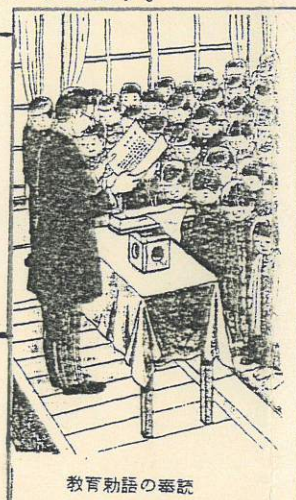
空襲と学童疎開

空襲による被害は全国的に相当な数になりました。このため、都会のこども達は親元を離れ、学童集団疎開の中でいろいろな体験をしました。品川の疎開の実態を当時のこども達の絵などから学び、疎開のもつ意味を考えたいと思います。二度とこのような事が起らないことを願いながら。

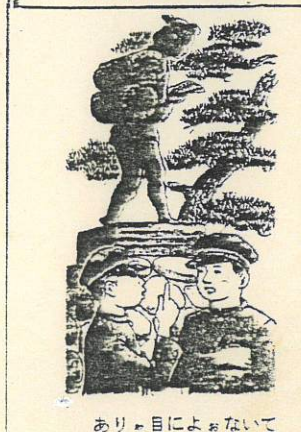
柳条湖事件（1931年・昭和6年）にはじまる日本の中国東北部侵略戦争から37年7月の盧溝橋事件以降の日中全面戦争、そして42年12月の対米英宣戦布告、45年8月の敗戦までの15年戦争は後進資本主義国日本として、植民地支配をアジアに広げ自給自足の生存権を確保することがねらいでした。今、また、世界に誇る強大な資本力をアジア、太平洋、東南アジアに向け地球環境破壊を広げている姿を見ることができます。



教育勅語を掲げる次席



教育勅語の巻読



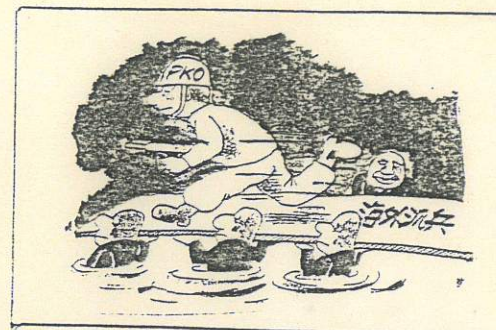
あり・目によらないで

品川高校生

平和ゼミナール

ピースメッセージや平和投票をおこないます。
ご協力ください。

しながわ平和のための戦争資料展実行委員会は年間を通して活動しています。あなたの方をお貸しください。



沖縄と天皇

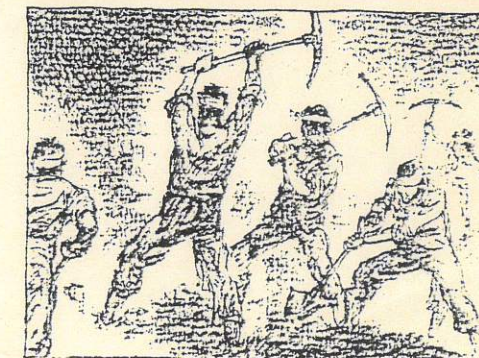
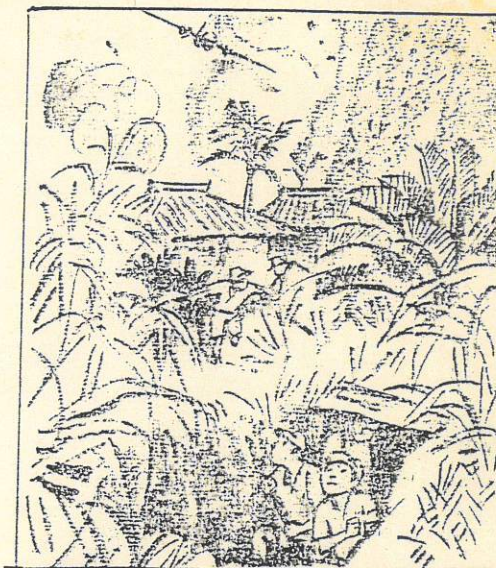
1992年沖縄は本土復帰20年目を迎えた。多くの住民を巻き込み、3か月あまりも死闘が続けられた沖縄戦とは何であったのか。また、戦後四半世紀以上もアメリカの支配下におかれることになったのは何故なのか考えてみたい。

松代地下大本営

敗戦の色濃くなった1944年、本土決戦にそなえ、長野県松代に大地下壕を作って大本営を移す計画をたてた。当時の金で2億円、のべ300万人を動員したといわれる。地下大本営が現在の私達に問いかけているものを考えたい。

PKOとは？

敗戦後作られた日本国憲法は、戦争の放棄、戦力の不保持を決めました。が、警察予備隊、保安隊、自衛隊と名前を変え、最初は海外へ行かないといった自衛隊も、91年には掃海艇を派遣し、92年PKO法案が、国会を通過しました。国連憲章の精神と日本国憲法の精神の共通点をさぐりながら、PKOの内容をさぐってみます。



主催・しながわ

TEL(3776)1351(小河原)

「平和のための戦争資料展」実行委員会